

2017年度 事業報告

<総務本部>

【総務委員会】

1. 正会員及びオープン会員の募集及び登録業務を行いました。
2. 正会員及びオープン会員の更新案内を個人へ発送しました。
3. 正会員及びオープン会員の会員証を個人へ発送しました。
4. 2017年度正会員登録状況を、支部長や各チーム代表者がインターネットで確認できるシステムの運用を行いました。
5. 10月に次年度正会員用登録用紙を各チーム代表者に発送しました。
6. 総会、理事会及び定例会議等の会議を開催し、報告書を作成しました。
7. 会員に対する保険等の対応を行いました。
8. 議案等を作成し、各会議へ提案しました。
9. 事務局の就業規則を適正に管理し、事務局業務の円滑化及び効率化を図りました。
10. 個人情報の適正な管理を行いました。
11. 独立行政法人日本スポーツ振興助成センターにスポーツ振興くじ、スポーツ振興基金、開催地の関係機関等に助成申請を行いました。
12. 大会の開催に関し、スポーツ庁及び海上保安庁等に後援申請を行いました。
13. 他業種との連携を図り、連盟の活性化を検討しました。
14. 全日本サーフィン選手権で参加選手を対象に簡易薬物検査を実施しました。
15. 社会貢献活動として、NSA サーファーズビーチクリーン ACT 2017（全国一斉ビーチクリーン）を実施し、事前に ACT フラッグ、ポールを配布しました。また、他のクリーンビーチ活動を支部や関係機関の協力を得て実施しました。
16. UMI 協議会のボートショー(2017)に参加し、サーフィンの楽しさを一般の方々に情報発信しました。（実施済）
17. 各種助成団体の調査及び加盟を図ります。
18. NSA ネットショップを設け、NSA 関連商品を販売しました。
19. 公益財団法人日本オリンピック委員会の各種会議へ出席しました。
20. 公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構へ加盟しました。（加盟済）
21. 公益財団法人日本スポーツ仲裁機構の仲裁制度を活用可能としました。
22. 公益財団法人日本体育協会への加盟を目指しました。
23. 連盟及びナショナルチームの代理店へ業務を委託しました。
24. 新会員制度を検討しました。
25. 公認会計士や税理士による監査の強化及び短長期の財務計画を作成しました。

【普及開発委員会】

1. 各地域における情報伝達、意見交換の場として、支部長意見交換会等を実施しました。
2. 全日本サーフィン選手権大会の開催時に支部長会議を開催しました。
3. NSA 公認サーフィンスクールを全国2か所で開催しました。
4. 公的サーフィンスクール(市、教育委員会など)にテキスト、保険提供などを支援しました。

5. サーフィン専門誌及び NSA オフィシャルサイトなどを活用し、公認指導員の公認スクール開催のバックアップ及びスクールの拡充を図りました。
6. 各都道府県体育協会への加入に関する相談及び、体育協会加盟にかかる規約案の作成を行いました。

【企画委員会】

1. 11th ALL JAPAN SURFING GRAND CHAMPION GAMES 2017 を国際大会の派遣年齢基準に合わせて実施しました。
2. 主催大会の構成や効率化を検討しました。
3. ポイントランキング制度を改定しました。
4. 主催サーフィンスクールを開催しました。
5. 公認大会の改定及び管理を行いました。
6. 公認大会のエントリー及びその他詳細について NSA オフィシャルサイトに掲載しました。
7. 公認大会支援事業として、エリアフラッグ、タイムフラッグ、ゼッケン等を貸与しました。
8. プールスクールの開催を検討しました。
9. サーフトゥアーを企画しました。
10. サーフアニメを検討しました。
11. 実写映画に指導協力しました。
12. サーフィン入門書を企画しました。

【コンプライアンス委員会】

1. コンプライアンスの作成見直しを実施しました。
2. 会員及び役員へコンプライアンスの徹底推進を実施しました。
3. サーフィン界のコンプライアンスの啓発活動を実施しました。

<事業本部>

【事業委員会】

1. オフィシャルパートナー・各大会協賛スポンサーの募集活動を行いました。
2. NSA サーファーズ ビーチクリーン ACT 2017 (全国一斉ビーチクリーン)を実施しました。
日時 2017年9月3日(日)又は10日(日)
場所 全国の海岸 120ヶ所以上
3. NSA 全国ビーチクリーンウィーク 2017 を実施しました。
日時 2017年7月2日(日)～16日(日)
4. 2017年に開催する他の国際大会は、日時が決定次第参加または不参加を判断しました。
5. 主催大会・派遣大会の結果をオフィシャルパートナーに報告しました。
6. 派遣大会ではナショナルチームにユニフォーム、Tシャツ、ポロシャツ、帽子等を支給しました。
7. 大会役員、関係者、公認ジャッジにスタッフアウターを販売しました。
8. 第52回全日本サーフィン選手権大会にて、ライブ中継を広報委員会と合同で行いました。
9. 2017 ISA World Junior Surfing Championship(派遣大会)にナショナルチームを派遣し

ました。

期間 2017年9月23日(土)～10月1日(日)

場所 宮崎県 日向市

【広報委員会】

1. 2018年度会員募集と主催大会スケジュール発表の「サーフィンレビュー」を圧着形式で、2017年10月に全会員へ郵送しました。
2. 「YEARBOOK」を2017年4月下旬に全会員と公認ジャッジ、公認指導員、協力店、支部長へ郵送しました。
3. サーフィン専門誌や各種出版社、メディアへの協力等を利用し、NSAの活動を一般に広く知らせる記事を掲載しました。
4. 全日本・全日本級別選手権大会・ジュニアマスターズオープン・ALL JAPAN SURFING GRAND CHAMPION GAMES等の大会プログラムと大会ポスター(地域等限定)を作成し配布しました。
5. NSA オフィシャルサイトとSNS(Facebook等)の連動を図り、最新情報を配信しました。
6. NSA オフィシャルサイトに主催大会結果、写真等をアップしました。
7. 協力店等に「ルール&マナーブック」を無料配布しました。
8. 「ルール&マナーブック」を主催大会、公認大会、各種イベントで無料配布しました。
9. 協力店にビーチクリーン等のポスターを無料配布しました。
10. インタースタイルにブースを出展しました。
11. 第52回全日本サーフィン選手権大会にて、ライブ中継を行いました。
12. 放送局アナウンサー及びメディアの方にサーフィン競技セミナーを実施しました。

【大会開催委員会】

1. 第35回全日本級別サーフィン選手権大会(2017)を開催しました。
開催場所：千葉県いすみ市太東海岸
開催日：2017年5月12日(金)～14日(日)
2. JOC ジュニアオリンピックカップ大会
第25回ジュニアオープンサーフィン選手権大会(2017)
第14回マスターズオープンサーフィン選手権大会(2017)を開催しました。
開催場所：宮崎県宮崎市木崎浜海岸
開催日：2017年6月16日(金)～18日(日)
3. 第52回全日本サーフィン選手権大会(2017)を開催しました。
開催場所：静岡県磐田市豊浜海岸
開催日：2017年8月22日(火)～27日(日) 予備日28日(月)
※トライアル及び開会式は前日22日(火)
4. 11th ALL JAPAN SURFING GRAND CHAMPION GAMES 2017を開催しました。
開催場所：高知県東洋町生見海岸
開催日：2017年10月28日(土)、11月23日(祝・木)

<教育本部>

【ジャッジ委員会】

1. 公認大会にジャッジ派遣の要請があった場合、派遣を行いました。
2. 主催大会の専任ジャッジを選出しました。
3. 国際大会に準じて改定した競技ルールを施行しました。
4. 主催大会において、マンオンマンヒートを作り、プライオリティールールを施行しました。
ジュニアマスターズオープンにて、ボーイズ、ジュニア、ガールズの3クラスのセミファイナル以上のヒートにおいて、マンオンマンヒートを施行し、プライオリティールールを採用しました。
5. 主催大会においてジャッジシステム導入を行いました。
6. 公認ジャッジ講習会に教育委員会より講師の依頼があった場合、派遣を行いませんでした。

【教育委員会】

1. サーフィン検定の開催スケジュールについて管理、調整を行いました。
 - ① 検定基準の統一を目的に必要に応じてマスタージャッジの派遣手配を行いました。
 - ② 検定を通して開催地域のA級ジャッジからマスタージャッジを採用するなど、地域のジャッジ活動を促進しました。
2. 春季公認ジャッジ講習会（試験なし）を開催しました。（実施済み）
 - ・2017年2月12日（日）東京会場 受講者数 61名
 - ・2017年3月19日（日）大阪会場 受講者数 37名
3. 秋季公認ジャッジ講習会、ジャッジ資格試験を実施しました。
 - 日程 … 2017年11月26日（日）
 - 会場 … 仙台 / 東京 / 愛知 / 大阪 / 宮崎
 - 詳細は当連盟オフィシャルサイトで発表しました。
4. 公認ジャッジの認定・昇格を審査しました。
5. 支部主催で公認したジャッジ講習会へ講師の派遣を行いました。
※ 3. 4. 5. の事業はジャッジ委員会と連携を取りながら行いました。

【安全対策委員会】

1. サーフィンに関する安全普及活動を実施しました。
2. 主催大会、公認大会等の安全管理を徹底しました。
3. サーフィン環境の保全、改善による安全対策を計画し実施しました。
4. 海上保安庁、(一財)日本海洋レジャー安全・振興協会・(一社)ウォーターリスクマネジメント協会の事業と連携して公認指導員制度の普及・促進を図る為に、講習会を実施し、全国に指導員を配置しました。
5. 公認指導員講習会を実施しました。（実施済み）
 - 日程 : 2017年3月5日（日）
 - 会場 : 東京 内海貸会議室 受験者数 43名
6. 公認指導員講習会について、支部または地域からの開催要請に対応しました。

<強化本部>

【国際委員会】

1. 派遣大会地域の国及び現地情報を把握し、告知しました。
2. 本連盟が関連する国際大会・事業等の企画運営をしました。
3. 世界レベルのジャッジ・コーチ・選手の育成をしました。
4. ISA との連携を深め、情報交換を実施しました。
5. 国際大会の事前交渉等の円滑化を図りました。
6. ジャッジシステムの管理をしました。
7. ISA コーチング講習会を実施しました。
 - ・ ISA コーチングレベル1 講習会を3日間にわたり実施しました。

日 程 : 2017年3月4日(金)～3月5日(日)

会 場 : 東京 内海貸会議室 受講者数 11名

8. ISA ジャッジ講習会を実施しました。

日 程 : 2017年9月17日(日)、18日(月)

会 場 : 東京 全国家電会館 受講者数 43名

【強化委員会】

1. 世界レベルの選手の育成を検討しました。
2. 世界レベルのコーチの育成を検討しました。
3. 強化指定選手制度を設け、ISA 大会にて優秀な成績を収めた強化指定選手(プロアマ問わず)に報奨金を支払いました。
4. 強化指定選手を対象に強化合宿を行いました。
5. 強化指定選手には、国際大会の選手参加費のサポート、主催大会の参加費免除、強化合宿費のサポートなどを実施しました。
6. 国際大会への派遣選手の選考及び派遣役員を選出しました。
7. JOC との連携により、国際大会で勝利できる選手育成を行いました。
8. 将来計画に基づきジュニア選手の育成を行いました。
9. 日本におけるサーフィン3団体で選手の育成を行いました。
10. 強化指定選手を管理しました。

【アンチドーピング医科学委員会】

1. アンチドーピング活動を徹底するとともに周知活動を実施しました。
2. ドーピング検査を導入しました。
3. サーフィンに関する医学的な調査研究を実施しました。
4. 強化選手等を対象に専門的な知識の理解を深める活動を実施しました。

【アスリート委員会】

1. アスリートからの意見を集約し、事業や強化活動へ反映させました。